

令和7年12月発行 山形市認定農業者情報誌 174号
現在の山形市の認定農業者数：366名（令和7年11月）

えいのうキシグ

《発行》山形市農業振興協議会
<問い合わせ先>
農政課 就農・経営支援係
TEL 641-1212 内線430

山形市新春農業講演会のお知らせ

将来の農業に明るい展望を見出し、新たな視点に立った農業経営の発想の醸成に寄与するため、講演会を開催します。

1. 講師 岡崎 建哉 氏（元プロサッカー選手）

—講師プロフィール—

幼少期は地元・広島で過ごす。

中学卒業後、親元を離れ大阪へ渡りプロサッカー選手を目指す。

高校卒業後は関西大学へ進学。卒業後、2013年にガンバ大阪へ入団しプロキャリアをスタート。その後、愛媛FC（2015～※レンタル）、栃木SC（2017～2018）、モンテディオ山形（2019～2023）でプレーし、2023年に現役を引退。

現在はモンテディオ山形クラブコミュニケーターとして、クラブと地域をつなぐ活動に取り組みながら、2024年からは農業を始め、天童市内の畑を中心にお米やさくらんぼ、様々な野菜作りに挑戦している。



2. 開催日時 令和8年1月27日（火）午後1時30分～午後3時00分

3. 場 所 山形市東古館145番地 「山形市農業研修センター」
(協同の杜の南側に隣接)

4. 演 題 『サッカーから農業へ！挑戦が人生をきりひらく』

5. 参加費等 入場無料



6. 申込方法 やまがたe申請(右記二次元バーコードより申込み)
または、
FAX、郵送、Eメール等で、①～③を記入の上、山形市農政課にお申し込みください。（裏面に申込書あります。）
①住所 ②氏名 ③連絡先（電話、Eメール）

7. 主 催 山形市、山形市農業振興協議会、
一般社団法人山形市農業振興公社、山形市農業研修センター

8. 後 援 山形市農業委員会、山形市農業協同組合、山形農業協同組合、
山形市認定農業者連絡協議会、山形市青年農業士会

【お問合せ】 農政課 農政企画係 電話 023-641-1212 内線429
(一社)山形市農業振興公社 電話 023-644-1622

山形市新春農業講演会 申込書

次のとおり申し込みします。

令和 年 月 日

〒	—	
住所		
氏名		
Tel	—	—
Fax	—	—
E-mail	@	

※参加申込書を令和8年1月16日（金）まで、FAX、郵送、Eメール等で提出してください。

連絡先 〒990-8540

山形県山形市旅籠町二丁目3番25号

山形市農林部農政課農政企画係

Tel：023-641-1212 内線429 Fax：023-641-1865

E-mail：nousei@city.yamagata-yamagata.lg.jp

農業用ビニールハウスの雪害対策について

近年、雪による農業用ビニールハウスへの破損被害が見受けられます。
被害予防への一環として、農業用ビニールハウスの点検を行いましょう。

【チェック項目】

①	ブレースや筋かいの留め金具に緩みがないか確認する。
②	基礎部、接続部分、柱等に腐食・サビがないか確認する。
③	作物を栽培していないハウスは被覆資材を外す。
④	最新の気象情報、警報、注意報をチェックし、降雪に備える。
⑤	暖房設備のあるハウスについては、融雪のため暖房を活用できるよう準備しておく。(燃料・動作確認等)

【事後対策】

①	積雪等による被害を確認し、壊れた箇所があった場合は、自分でできる応急処置をおこない、できない部分は業者に修理を依頼する。
②	ハウス屋根の谷間は、雪が融けにくいため、雪のたまっている部分に水をかけるなどして除雪する。

☆作業中及び見回り時には、事故に遭わないよう十分に注意し、安全確認のうえ、圃場や施設の管理を行うようしてください。

果樹王国やまがたを支えるみなさんへ

～果樹共済に加入しましょう～

山形県農業共済組合（NOSAI）では、凍霜害・降ひょう・ゲリラ豪雨・台風・豪雪・開花期の低温など、近年多発する異常気象によるリスクに備え、果樹農家の経営を守る「果樹共済」への加入を推進しています。

詳しくは、山形県農業共済組合本所園芸部（656-8978）へお問い合わせください。

農業経営人材育成研修プログラムのご案内

令和7年4月に改正された農林水産省の「農業経営基盤強化促進法の基本要綱」にて、認定農業者は市町村等に対して認定申請を行う際、農林水産省が提供する農業経営人材育成研修プログラムの初級コースを修了していることがわかる資料を添付することが努力義務となりました。持続可能な農業経営に向け、ぜひ受講ください。

あわせて、中級コースの他、農業経営に役立つ「生産原価概算システム」と「財務分析システム」についてもご案内いたします。これらの研修とシステムは、受講料・利用料が無料となっております。ぜひご活用ください。

樹園地継承円滑化システム

後継者がいない農業者の所有する樹園地においては、やむを得ず優良な樹体でも伐採せざるを得ないケースが増加しています。

山形市では、規模拡大を志向する農業者や新規就農者などに、円滑に樹園地を継承できるよう、「樹園地継承データベース」を山形市ホームページで公開しました。後継者がいない樹園地等の情報を集約し、一括して情報公開を行うことで、樹園地の出し手と受け手のマッチングを促進します。

「樹園地継承データベース」に掲載されている園地を引き受けたい方や、所有している園地を新たな農業者に継承（売買・賃借）することを検討されている方は、山形市 農政課窓口までお気軽にご相談ください。

樹園地継承円滑化
システム（山形市
のホームページ）
は右の二次元コー
ドを読み込むこと
でご確認いただけ
ます。



農地中間管理事業を利用される皆様へ

令和8年度から農地中間管理事業を利用する場合、
今年度の利用申込の最終締切は、

令和8年1月30日（金）です。

お早めに手続きをお願いいたします。

※農地中間管理事業の利用期間が満期を迎える場合、引き続き利用を希望（更新）する場合も再度利用申込が必要です。

※引き続き農地中間管理事業の利用を希望（更新）する場合も、利用申込の最終締切は同じです。（R8.9.30 満了分）

【利用申込受付窓口】

- ① 山形農業協同組合 各支店
- ② 山形市農業協同組合 アグリセンター

《 最終締切後も引き続き利用申込の受付は行いますが、貸借契約開始は令和8年10月以降、
賃料の支払は令和9年度からとなります。ご注意ください。 》

認定農業者の皆さんへ

農業経営人材育成 研修プログラム (オンライン講座)

受講料
無料

初級コース



カリキュラムの特色

農業の担い手が減少する中、
認定農業者が担うべき経営の姿
を確認し、今後の農業経営として
進むべき方向性を考える機会を
提供します。

研修内容

認定農業者として取り組んでほしい
経営管理、経営戦略と経営者マインドの
大切さについて、約20分で学べます。

受講期間

2025

2026

4/25(金) ~ 3/23(月)

科目紹介

全1科目（総研修時間：約20分）

「経営総論」

経営マネジメントに関する理論と実践例を
基に、経営者としてやるべきことや目指す
べき経営者像が学べます。

講師：高田 裕司（監修）

（特非）日本プロ農業総合支援機構
上席コンサルタント
中小企業診断士



申込方法

以下の二次元コード、
又はURLからお申込みください。



<https://agri-educ.maff.go.jp/keiei/login>

※研修プログラムはSATT株式会社の「学び～と」を利用しています。

【お問合せ先】 株式会社QUICK
(令和7年度経営発展・就農促進委託事業受託先)

📞 050-1706-3124
平日9:00~17:00（土日祝日を除く）

✉️ ds.agri.mgmt.x.ug@quick.jp

中級コースのご案内

※ 学びたい科目のみの受講もできます。

初級コース

全1科目

◆総研修時間(約20分)

Next Step !

中級コース

(科目)

1. 経営総論
2. 経営戦略の企画・立案
3. マーケティング戦略の策定
4. 事業計画の策定
5. 農業における会計と税務 等

全8科目

◆総研修時間(約10時間)

農業経営の指導経験が豊富な専門家から、農業経営に必要な様々な知識や事例などについて、充実した研修プログラムを受講できます。
農業経営者としてのレベルアップが目指せます。

中級コースのお申込みは
右の二次元コードを読み取るか
下記URLよりお申込みください。



<https://agri-educ.maff.go.jp/keiei/login>

ご案内：農業経営に役立つシステム (2025年4月21日(月)開始)

利用料
無料

生産原価と財務状況を可視化する以下のシステムを、**登録不要・無料**でご利用いただけます。

生産原価概算システム

税務申告書類の数値をオンラインで入力することで、品目ごとの大まかな生産原価(材料費、労務費、その他経費)をグラフで表示できます。



農畜産物生産原価概算システム



▲二次元コード読み取り、又は▲上記ワードでインターネット検索

農畜産物生産
原価概算システム

品目別の生産原価を概算で把握

農林水産省が提供する生産原価を把握するためのシステムです

■ 数値入力のみ
■ カンタン操作

■ 登録不要で
■ 気軽にできる!

無料 分析スタート

財務分析システム

税務申告書類の数値をオンラインで入力することで、収益性・安全性などの主要な財務指標が自動計算され、同規模の営農類型の経営体と比較できます。



農業経営財務分析システム

▲二次元コード読み取り、又は▲上記ワードでインターネット検索

農業経営
財務分析システム

決算書の数値を入力して簡単に財務分析!

農林水産省が提供する簡単に財務分析ができるシステムです

■ 数値入力のみ
■ カンタン操作

■ 統計データと
■ 比較できる!

■ 登録不要で
■ すぐできる!

無料 分析スタート

農業者の皆さんへ

農業経営人材育成 研修プログラム

(オンライン講座)

受講料
無料

中級コース



カリキュラムの特色

農業に対する想いを活かした
経営戦略や経営管理、経営発展
に向けて確実なスキルアップ・
レベルアップを目指します。

研修内容

農業経営の指導経験が豊富で
高い知見を持つ専門家による講義で、
経営発展に必要な知識や能力を学べます。

受講期間

2025

2026

4/25(金) ~ 3/23(月)

科目紹介

全8科目（総研修時間：約10時間）

1. 経営総論
2. 経営戦略の企画・立案
3. マーケティング戦略の策定
4. 事業計画の策定
5. 農業における会計と税務
6. 務務管理
7. 農地制度
8. 知的財産

申込方法

以下の二次元コード、
又はURLからお申込みください。



<https://agri-educ.maff.go.jp/keiei/login>

※研修プログラムはSATT株式会社の「学び～と」を利用しています。

【お問合せ先】 株式会社QUICK
(令和7年度経営発展・就農促進委託事業受託先)

📞 050-1706-3124
平日9:00~17:00 (土日祝日を除く)

✉️ ds.agri.mgmt.x.ug@quick.jp

各分野の専門家による 農業経営に役立つ全8科目

※ 学びたい科目のみの受講もできます。

1. 経営総論



高田 裕司(監修)

(特非)日本プロ農業総合支援機構
上席コンサルタント 中小企業診断士

経営管理の重要性や意義、るべき経営者像などについて、理論と実践例から学べます。

2. 経営戦略の企画・立案



金子 栄治

Universal Agriculture Support LLC
代表社員

経営理念に基づいて、経営戦略を企画・立案するノウハウなどが学べます。

3. マーケティング戦略の策定



松田 恭子

(株)結アソシエイト 代表取締役
日本政策金融公庫
上級農業経営アドバイザー

マーケティングに関する理論と戦略の策定方法などが学べます。

4. 事業計画の策定



金子 栄治

Universal Agriculture Support LLC
代表社員

経営戦略に基づいた事業計画(生産・販売・収支・投資)の策定方法が学べます。

5. 農業における会計と税務



吉川 順子

吉川順子税理士事務所
所長 税理士・中小企業診断士

経営を計数管理する能力を高めるための会計ルールなどが学べます。

6. 労務管理



鈴木 泰子

社会保険労務士法人リライアンス
代表社員 社会保険労務士

労働関係法令や就業環境の改善などに必要な知識が学べます。

7. 農地制度



高田 武

(一社)全国農業会議所
経営・人材対策部 専門員

農地に関する法制度や税制の知識が学べます。

8. 知的財産



幸谷 泰造

(独)工業所有権情報・研修館(INPIT)知財戦略部 知財戦略エキスパート
弁護士・弁理士

知的財産の種類や関係する法律・制度などの知識が学べます。

ご案内：農業経営に役立つシステム

(2025年4月21日(月)開始)



生産原価概算システム

農畜産物生産原価概算システム



原価計算

税務申告書類の数値を入力することで、品目ごとの大まかな生産原価(材料費、労務費、その他経費)をグラフで表示できます。

財務分析システム

農業経営財務分析システム



税務申告書類の数値を入力することで、収益性・安全性などの主要な財務指標が自動計算され、同規模の営農類型の経営体と比較できます。

▲上記ワードでインターネット検索、又は▲二次元コード読み取り